

# Zoom Trouble-Shooting for Online Debate

## 【目次】

1. 通話音質が悪い . . . . . P2
2. 周りの音がうるさい . . . . . P4
3. 試合中に接続が切れた . . . . . P6
4. 再接続できない . . . . . P7



作成者：高桑文子（ECCジュニア高山台教室）  
河野周（聖光学院高等学校）

## 【1. 通話音質が悪い】

### 1-1. 他のアプリを閉じる

多数のアプリを立ち上げていると、回線に影響を与える可能性があります。また、インターネットブラウザのタブをたくさん開いているのも同様です。回線が悪い場合は、アプリやタブを閉じるようにしてください。

### 1-2. Wi-fiの強い場所へ移動する

wifiルーターに近い方が電波は強いので、回線が悪いと感じた場合は、ルーターにできるだけ近い場所へ移動してください。

### 1-3. 有線を利用する

ルーターに近い場所でも回線状況が悪い場合、またパソコンを使用している場合は、wi-fiではなくLANケーブル（有線）を使ってみてください。

### 1-4. スマートフォンを利用する

パソコンの回線がダメな場合は、スマートフォンを使用してみてください。パソコン+wifiより、スマートフォン+携帯電波のほうが安定して繋がる傾向があるようです（Zoom社員談）。

ただし、スマートフォン+携帯電波を使用する場合は、携帯電話の契約プランによってはパケットを使いすぎると速度制限がかかって通信速度が突然大変遅くなる可能性があります。

パケットの残量の見方、速度制限の解除の仕方などは各携帯電話事業者との契約内容をご自身で事前に確認しておいてください。

<参考リンク：スマホの通信速度制限とは？>

<https://selectra.jp/telecom/guides/knowledge/mobile/limit-speed>

#### 1-5. 端末を再起動する

長時間連続で使っていると接続環境が悪くなる場合があります。当日は、試合開始までに時間に余裕をもって端末の**再起動**（電源を切って再度電源を入れる。画面を消すだけではないので注意）しておいて下さい。

また、**試合の合間**の時間のある時に、再起動をしておくことを推奨します。その際、古いパソコンなどでは再起動に時間がかかる場合があるので注意が必要です。

#### 1-6. 他の機器をインターネットから切り離す

他の機器のインターネットの使用もZoomの回線に影響を与えることがあります。回線状況が悪い場合は、同じインターネット回線に接続している**他の機器のインターネット接続を切る**ことで、インターネット回線の混雑を緩和させてください。

#### 1-7. 他の電子機器を使用しないようにする

**電子レンジ**の使用もZoomの回線に影響を与えることがあります。試合中は、家族の方などにお願ひし、電子レンジなどの回線に影響を与える電子機器をしないようにすることをおすすめします。

#### 1-8. カメラをオフにする

**カメラをオフ**にすることで回線を安定させる方法もあります。カメラをオンにすると回線を負担をかけるからです。ただし、大会によっては、スピーカーが顔を表示することを求めるものもあるので、回線に問題なければ、できるだけカメラはオンの状態でスピーチすることをおすすめします。

## 【2. 周りの音がうるさい】

### 2-1. スピーカー、ジャッジ以外はミュートにする

試合中は、スピーカーおよびジャッジ以外の方はマイクをミュートにして下さい。画面左下のマイクアイコンでミュートを解除出来ます。

### 2-2. 家族や周りにいる人に静かにするよう協力をお願いします

自宅のリビングルームなどからの接続の場合、生活音をマイクが拾ってしまうことがあります。試合中などは、ご家族のみなさんにも静かにしてもらおうようお願いしてください。

### 2-3. 自室など一人になれる場所で行う

2-2.をふまえて一人になれる場所があるならそこでZoomを使用してください。

ただし、一般的にルーターはリビングルーム付近にあり、ルーターから離れれば離れるほどWi-fi環境が悪くなって接続しにくくなる問題が起こりうるため、①静かさ、②Wi-fi環境の良さ、両方のバランスの良い場所を事前に試して見つけるようにしてください。

### 2-4. ノイズキャンセラ機能付きのヘッドセットを使う

上記2-3.をふまえて、リビングルームで実施することを選んだ場合、背景の音（生活音など）も拾うことを避けるために、**ノイズキャンセラ機能付きのヘッドセット**を使ってみてもよいかもしれません。

### 【3. 試合中に接続が切れた】

注意：ここでの内容に関しては、**大会によってルールが異なる場合があります。**  
大会前に、必ず大会運営者に確認してください。

#### 3-1. スピーカーが話している途中で切れた場合

- ① スピーチが止まった瞬間のタイムをジャッジは記入し、スピーカーが部屋に再度入ってきたら、タイムを伝え、続きからスピーチするよう伝えてください。
- ② 部屋に戻れない場合 **【4. Zoomに再接続が出来ない】** にあるように、電話音声で接続する方法もあります。

#### 3-2. スピーカー以外の接続が切れた場合

- ① スピーカーのスピーチは止めずに続行、接続が切れている生徒は再接続を試みてください。
- ② スピーカーのスピーチが終わった時点でまだ接続が回復していない場合は、回復するのを待ってください。
- ③ 回復したらすぐに次のスピーカーが話し始めてください。聞けなかった部分のスピーチをそこで確認することはしませんので、チームメイトかチャットで聞くなどしてキャッチアップしてください。
- ④ 部屋に戻れない場合 **【4. Zoomに再接続が出来ない】** にあるように、電話音声で接続する方法も試してください。

### 3-3. ジャッジの接続が切れた場合

① ジャッジは、自身の接続が切れた時のタイムと内容を記入し、再接続後、止まった際に話していた内容とタイムを伝え、途中からスピーチを再開させてください。

\*補足：

この件に関しては、ジャッジの方が音声途切れるため落ちた瞬間が分かることから、基本的にはジャッジが行うことをおすすめします。

また、スマートフォンから接続している場合などは、誰が画面から消えているのかが分からないことが多くあり、選手からジャッジがいない旨を申告することを許してしまうと、自分の画面に見えていないだけなのに「ジャッジがいない」と勘違いして、試合の進行を妨げる可能性が考えられます。

さらに、選手が常にジャッジがいるかを注視する義務を課するとなると集中力に差し障りができることも考えられます。

以上のことから、ジャッジ自身の接続が切れた場合はジャッジが責任を持って”切れた瞬間”がいつだったのかわかるように管理をお願いします。

② 部屋に戻れない場合 **【4. Zoomに再接続が出来ない】**にあるように、電話音声で接続してください。

## 【4. 再接続ができない】

### 4-1. 電話回線で接続する

Zoomにパソコンまたはスマホのアプリからビデオ付きで接続できない場合、電話回線から繋ぐことが可能です（**通話料**がかかります）。

大会前に配布予定の「**ミーティングルームIDリスト**」にある**電話番号**にダイヤル、自動音声流れますので、ミーティングIDと#マークをプッシュ、Zoomに接続出来ます。

\* Zoom会議室に電話で入るときの電話番号（共通）：

+81 3 4578 1488 日本 → **03-4578-1488**

+81 524 564 439 日本 → **0524-564-439**

\*注意：

この点に関しては、2020年4月の段階では使用できましたが、Zoomの仕様変更により、電話回線が使用できなくなる場合も考えられます。大会運営者ならびに参加者は、事前に確認することをおすすめします。